

Outlook2019メール設定方法

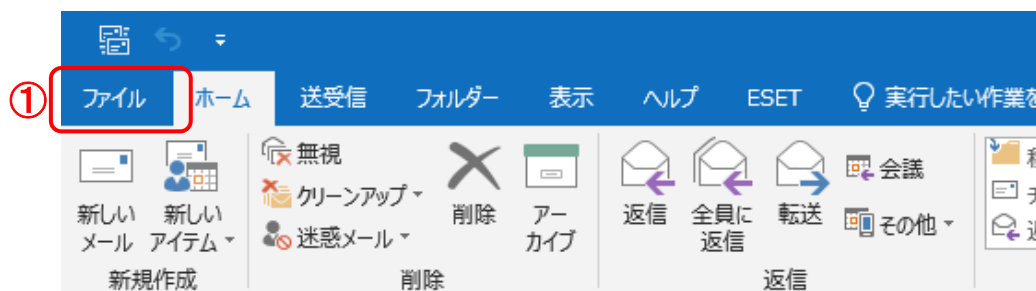
【メール設定について】

※メールソフトへ設定する際は手動設定 (POP) で設定してください

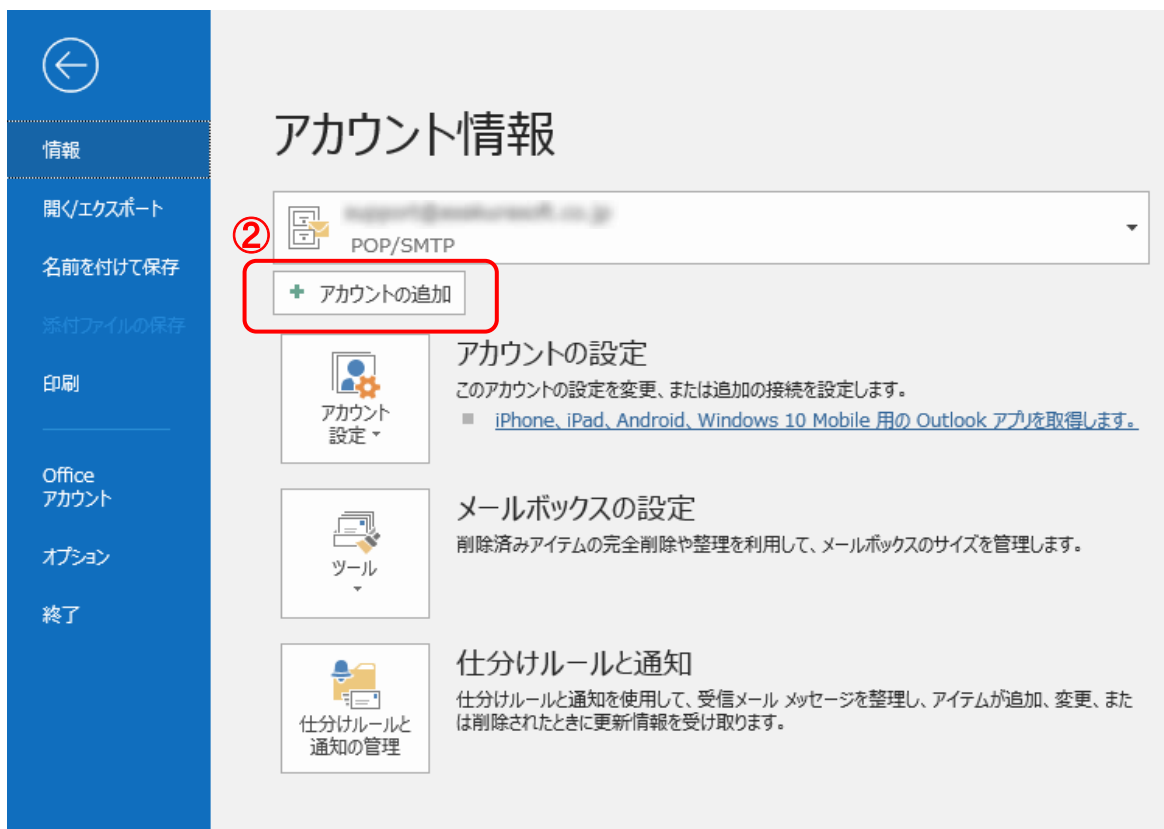
※サーバーからメールを削除する期間を設定してください

【メール設定手順】

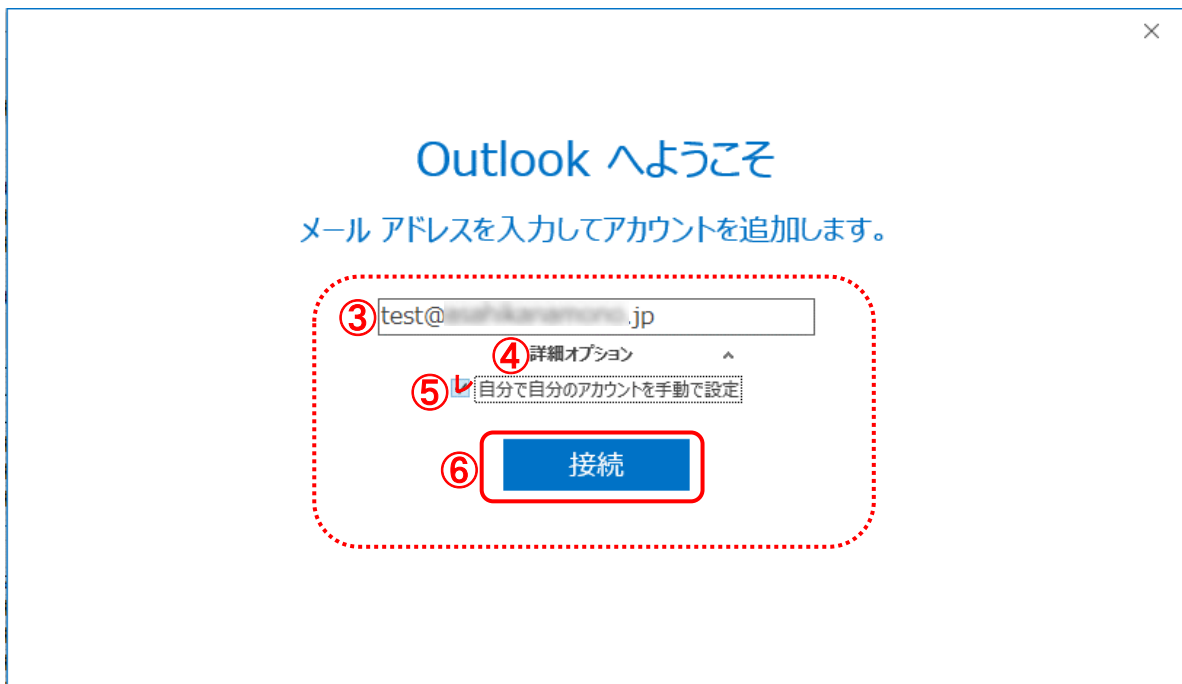
①Outlookを立ち上げ、「ファイル」をクリックします



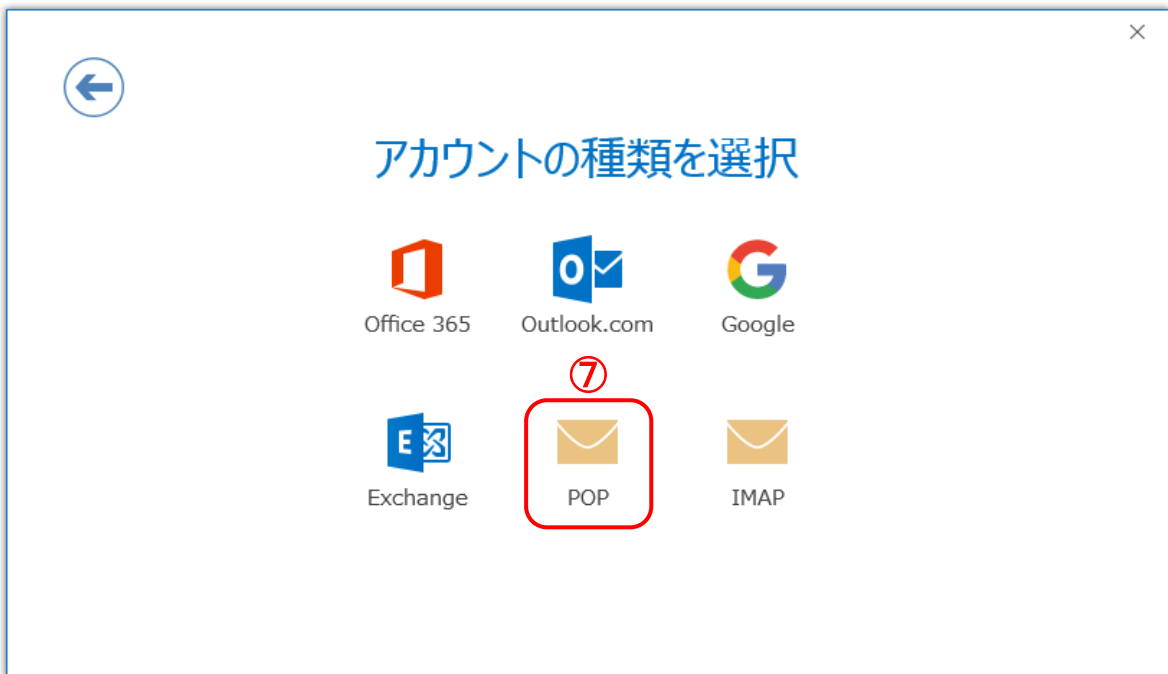
②「+アカウントの追加」をクリック



- ③メールアドレスを入力(@以降も全て)
- ④「詳細オプション」をクリック
- ⑤「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れる
- ⑥「接続」をクリック



- ⑦アカウントの種類「POP」をクリック



- ⑧画像通りの設定になるよう内容を入力し「次へ」をクリック
「サーバー」にはアサクラソフトより発行される
コントロールパネル情報に記載されているサーバー名を入力してください。

POP アカウントの設定 test@[redacted].jp
(別のユーザー)

受信メール

サーバー a000[redacted].asakurasoft.jp ポート 110

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

⑧ 送信メール

サーバー a000[redacted].asakurasoft.jp ポート 587

暗号化方法 STARTTLS

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

メッセージ配信

既存のデータファイルを使用 参照...

次へ

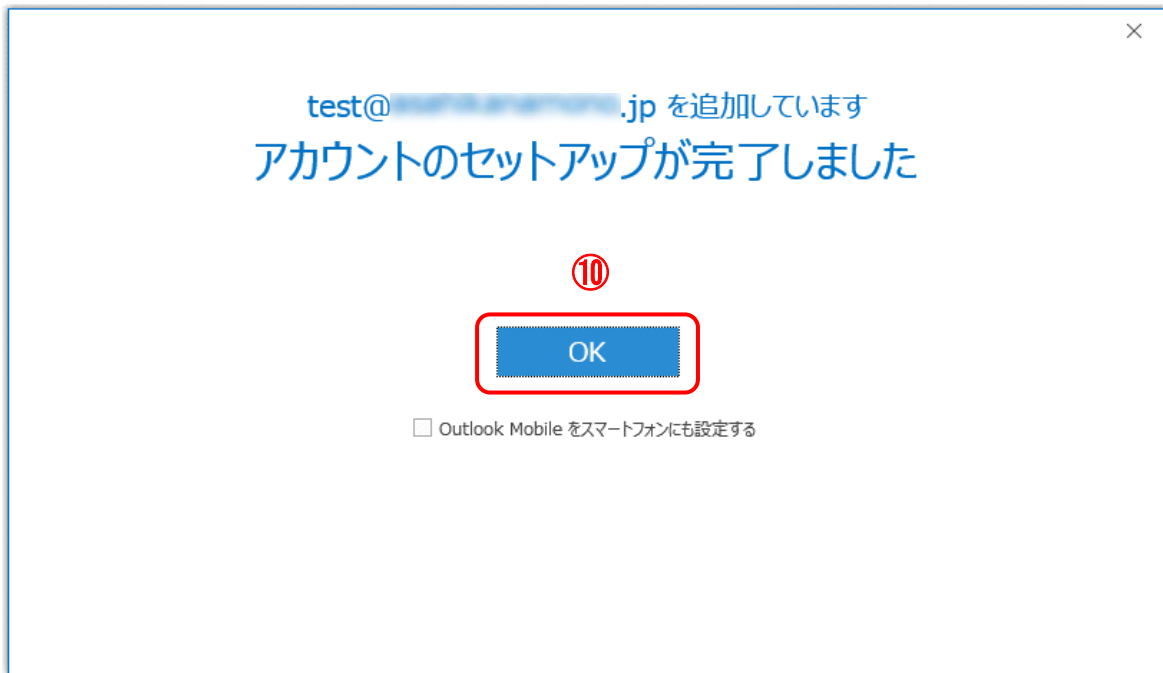
- ⑨メールアカウント作成時に設定したパスワードを入力し「接続」をクリック

test@[redacted].jp のパスワードを入力します

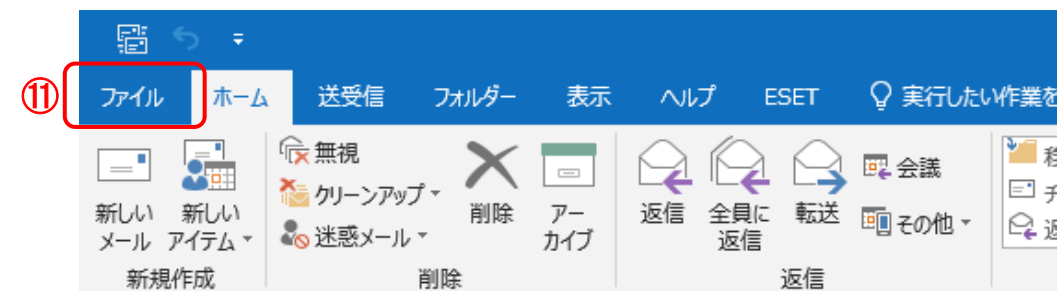
⑨ [redacted password]

接続

⑩「OK」をクリック



⑪「ファイル」をクリック



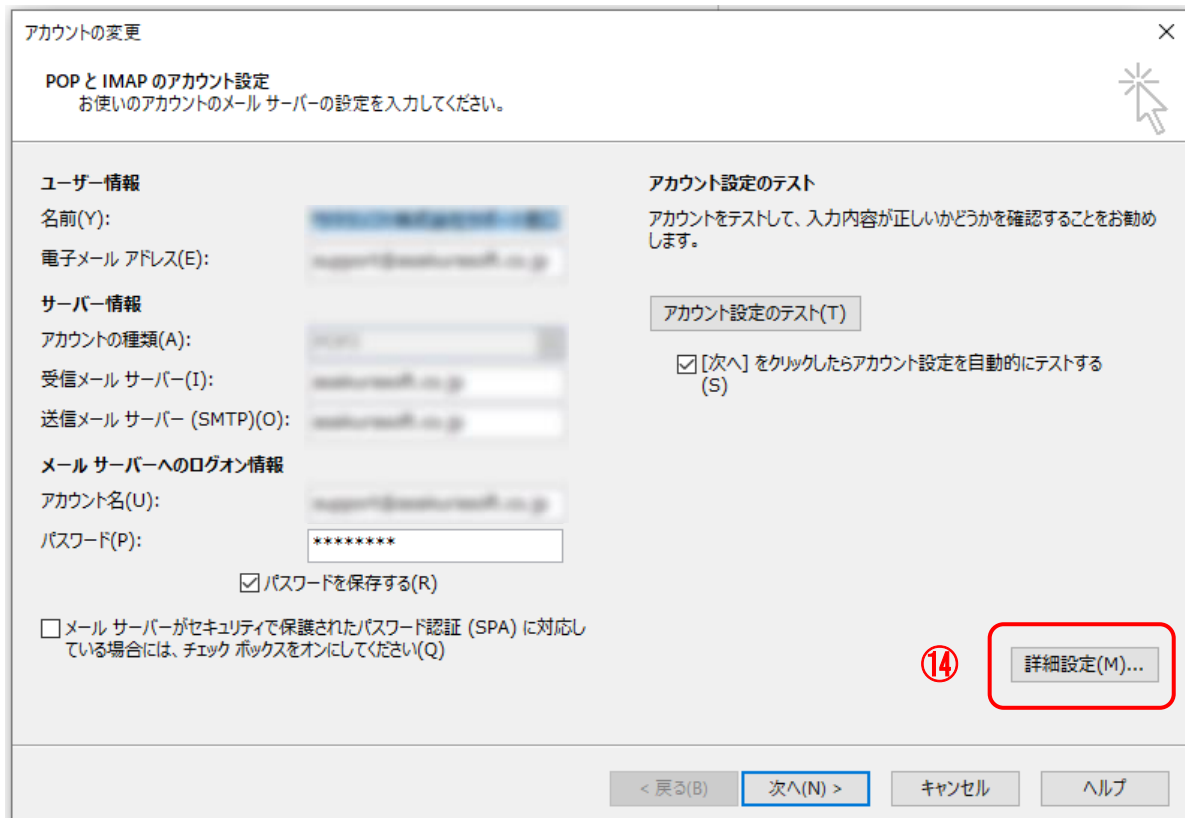
⑫「アカウント設定」をクリック



⑬追加設定したアカウントをクリックし「変更」をクリック



⑭「詳細設定」をクリック



- ⑮「詳細設定」タブをクリックし、「配信」の項目の
「サーバーにメッセージのコピーを置く」、
「サーバーから削除する●●日後」にチェックを入れ「OK」をクリック

※例では14日間と設定しておりますが、
14日以上Outlookを起動させない事がある場合は
起動させる間隔に合わせて日にちを設定してください。

インターネット電子メール設定 ⑮

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): STARTTLS

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

⑩「次へ」をクリック

アカウントの変更

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A):
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(O):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

⑪「完了」をクリックし設定完了です。

アカウントの変更

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る(B) **完了** ヘルプ